

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 7/2)

採取場所	福島第一 物揚場前海水 [*]				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		福島第一 4号機スクリーン海水		福島第一 1~4号機 取水口内南側海水 (遮水壁前)		福島第一 港湾口 [*]		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成26年7月1日 7時00分		対象外		平成26年7月1日 6時48分		平成26年7月1日 6時53分		平成26年7月1日 6時56分		平成26年7月1日 10時24分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	4.9	0.08	15	0.25	13	0.22	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	4.2	0.05	-	-	13	0.14	48	0.53	30	0.33	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約3Bq/L、Cs-134が約3Bq/L、Cs-137が約1Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

* シルトフェンス開閉を行った日は、開閉実施後にもサンプリングを実施 (港湾口については、通常、一回/週の頻度でサンプリング実施)。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/2 >

(データ集約：7/2)

採取場所	福島第一 6号機 [*] 取水口前海水												炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外												
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-											40
Cs-134 (約2年)	-	-											60
Cs-137 (約30年)	-	-											90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
^{*} 一回/週の頻度でサンプリング実施。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果<1/2>

(データ集約：7/2)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年1月19日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	18	0.30	60
Cs-137 (約30年)	48	0.53	90
H-3 (約12年)	990	0.02	60,000
全	ND	-	-
全	440	-	-
Sr-90 (約29年)	400	13	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については平成26年1月20日公表, H-3については1月22日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約2.2Bq/L, 全 が約0.11Bq/L。

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられるが, H-3濃度は, 告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果<2/2>

(データ集約：7/2)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年2月18日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	20	0.33	60
Cs-137 (約30年)	57	0.63	90
H-3 (約12年)	1,100	0.02	60,000
全	ND	-	-
全	380	-	-
Sr-90 (約29年)	330	11	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については平成26年2月19日公表, H-3については2月21日公表。

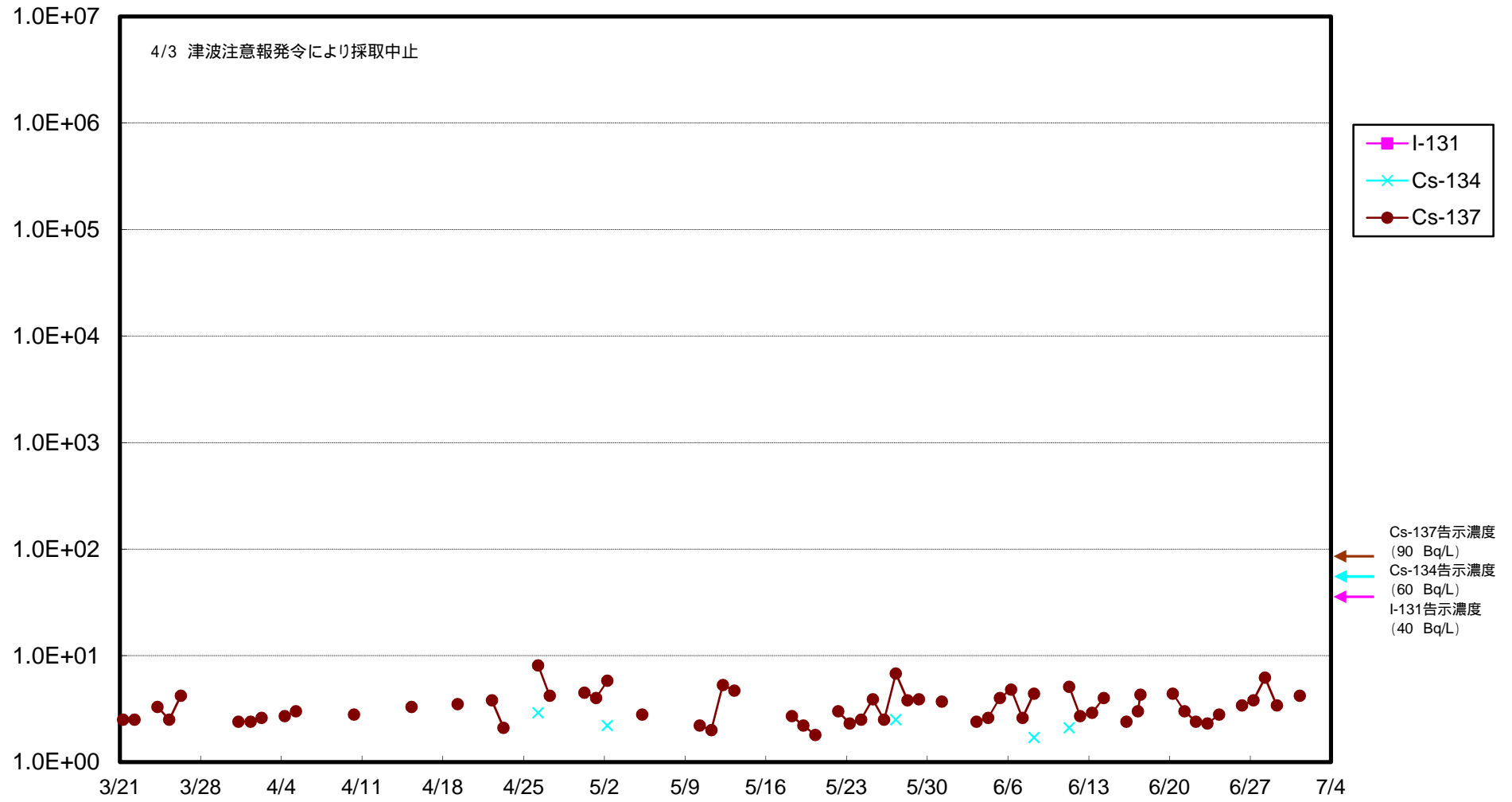
本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約3.5Bq/L, 全 が約0.12Bq/L。

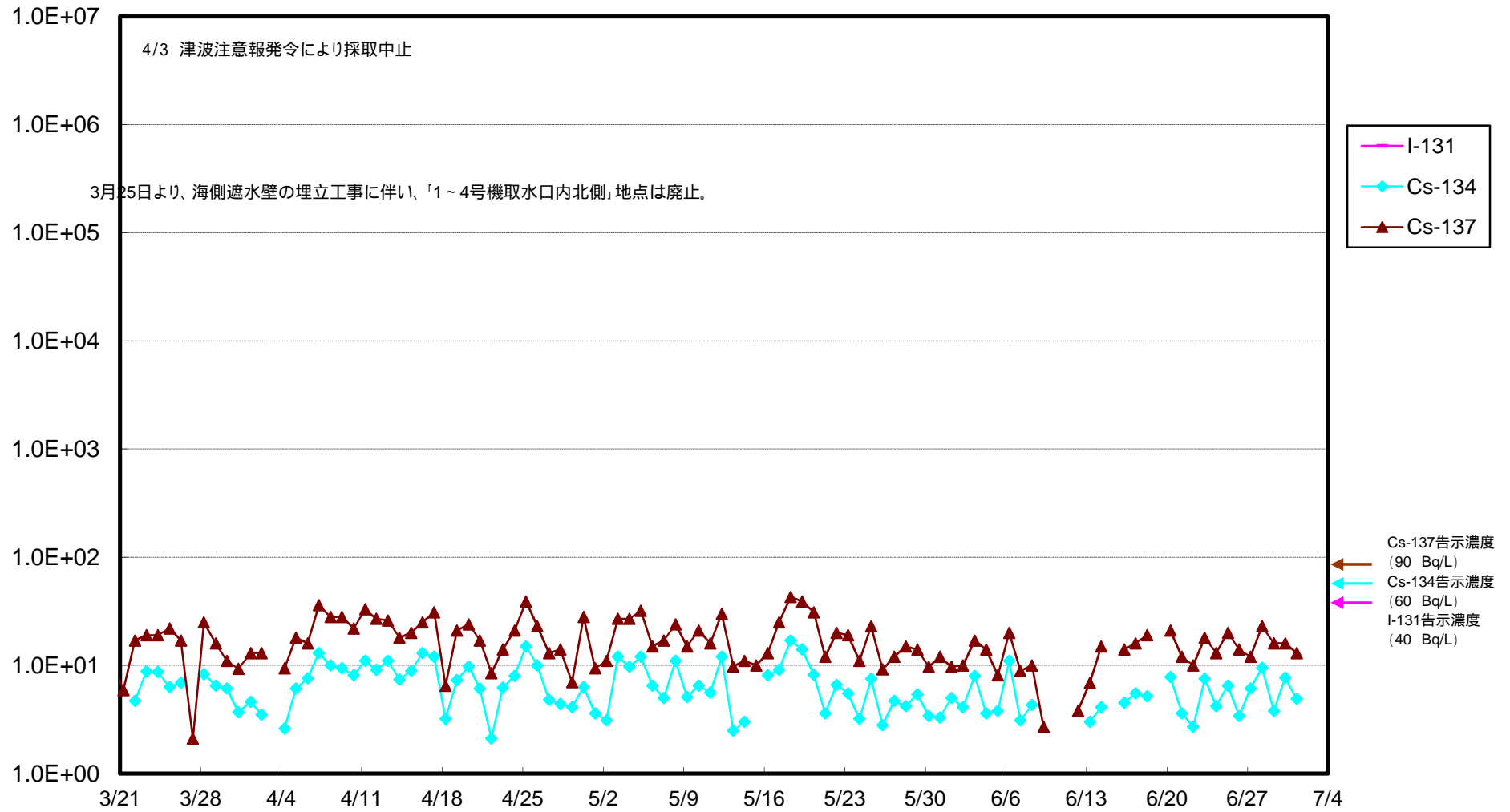
(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられるが, H-3濃度は, 告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

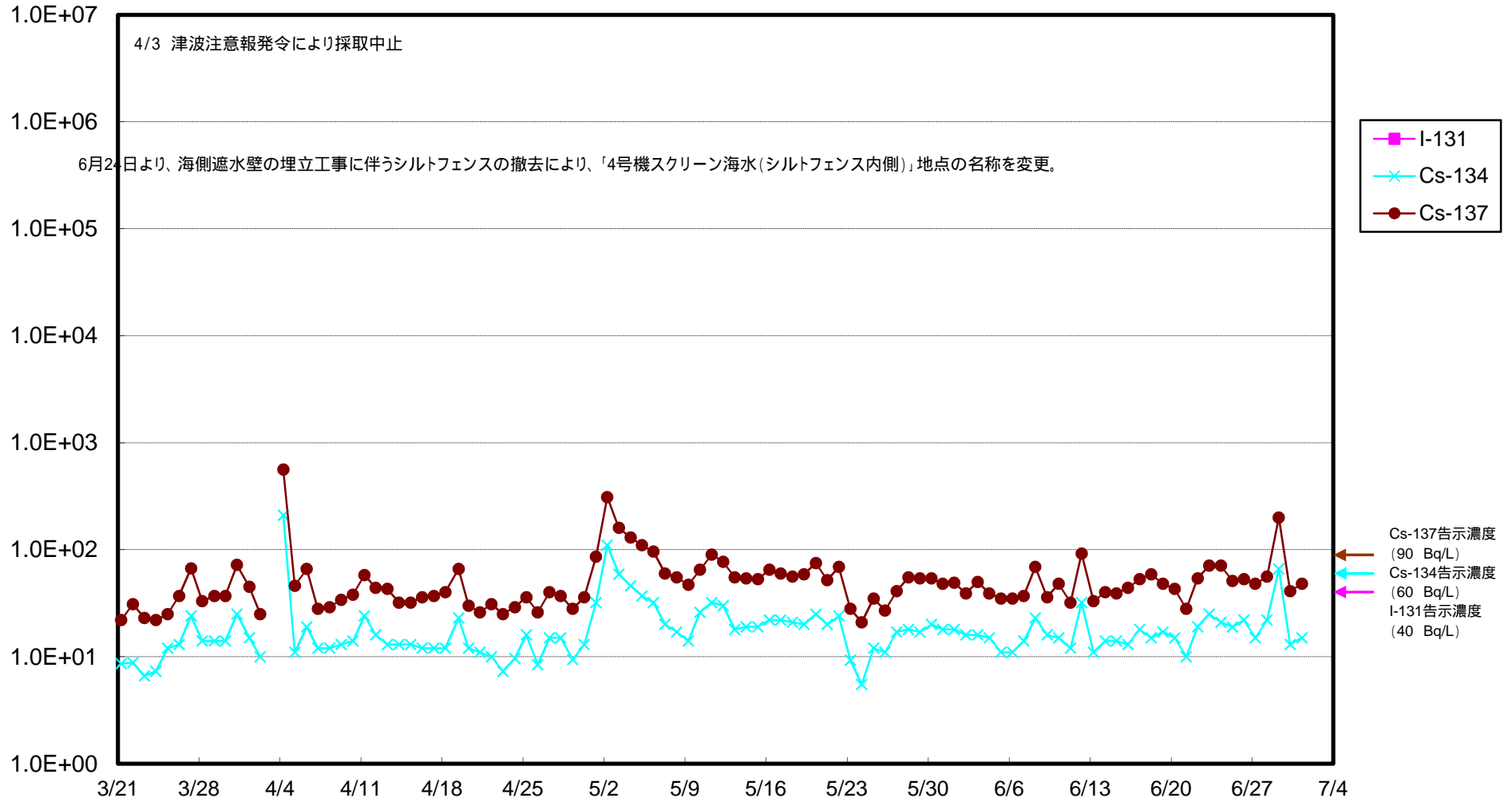
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



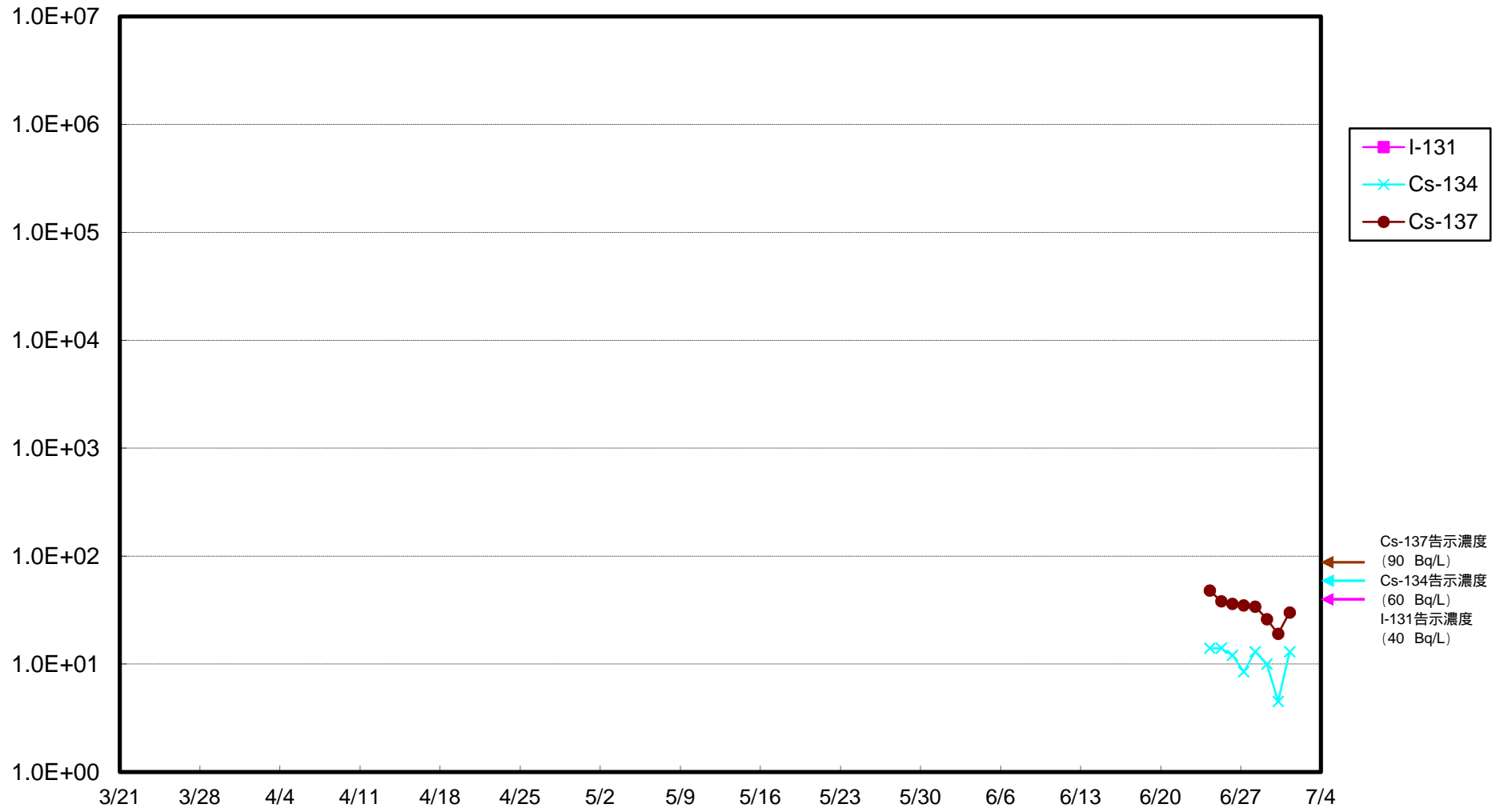
福島第一 1～4号機取水口内北側海水(東波除堤北側)放射能濃度(Bq/L)



福島第一 4号機スクリーン海水放射能濃度 (Bq/L)



福島第一 1～4号機取水口内南側(遮水壁前)海水放射能濃度(Bq/L)



福島第一 港湾口海水放射能濃度 (Bq / L)

